

平成21年2月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年7月2日

上場会社名 株式会社エービーシー・マート 上場取引所 東証第一部
 コード番号 2670 URL <http://www.abc-mart.co.jp/ir/>
 代表者 役職・氏名 代表取締役社長 野口 実
 問合せ先責任者 役職・氏名 取締役経営企画室長 小島 穰 TEL (03) 3476-5452

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年2月期 第1四半期財務・業績の概況 (平成20年3月1日～平成20年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	25,281	11.9	5,918	11.3	5,600	2.6	3,299	1.0
20年2月期第1四半期	22,592	20.4	5,319	19.5	5,458	15.5	3,267	19.7
(参考)20年2月期	88,692	—	18,252	—	18,813	—	10,591	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
21年2月期第1四半期	43.82	—
20年2月期第1四半期	43.40	—
(参考)20年2月期	140.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年2月期第1四半期	75,406	48,063	62.3	623.97
20年2月期第1四半期	75,858	40,195	51.3	517.34
(参考)20年2月期	72,210	46,650	62.7	601.62

(参考)自己資本 21年2月期第1四半期 46,981百万円 20年2月期第1四半期 38,952百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年2月期第1四半期	1,200	△2,332	△873	15,214
20年2月期第1四半期	540	△673	△1,088	24,623
(参考)20年2月期	10,602	△5,132	△14,039	17,230

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
20年2月期	12.00	18.00	30.00
21年2月期(予想)	15.00	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無： 無

3. 平成21年2月期の連結業績予想（平成20年3月1日～平成21年2月28日）【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
中間期	47,300	9.0	10,200	8.7	10,480	7.1	5,590	3.0	円 銭 74.24
通期	98,100	10.6	20,600	12.9	21,100	12.2	11,270	6.4	149.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無： 無

4. その他

- ① 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- ② 会計処理の方法における簡便な方法の採用： 有
- ③ 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

(注) 詳細は、【定性的情報・財務諸表等】4. その他（4ページ目）をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報（4ページ目）をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、世界的な原油高や生活必需品の値上がり、先行きの不透明さなどにより個人の消費マインドの低下が影響し、景気は後退傾向にあります。

シューズ業界におきましては、原材料費等コスト上昇の影響や、景況感に伴う消費者の生活防衛意識の高まりから購買意欲の低下が見られ、価格政策や商品政策の優劣により企業収益に格差が生じてきております。

こうした状況下、当社グループは、積極的な出店、自社商品の拡充に努めるとともに、消費者の購買意欲を喚起する販売促進・キャンペーンに力を注いでまいりました。国内事業におきましては、年間65店舗の出店計画に対し、当第1四半期末までに20店舗の出店、9店舗の閉店を行い、国内店舗数は380店舗となりました。販売面につきましては、東京を中心とした都心部の路面店やファッションビルでの販売が好調となりました。商品面につきましては、キャンペーン打ち出しの効果が現れ、メンズ・レディース共に高機能高単価のランニングシューズ、レディースでは1万円前後のハイソールスニーカーやバレエタイプのフラットシューズの売れ行きが好調となりました。特にレディースのバレエタイプのフラットシューズは、各ナショナルブランドから新商品が登場し、今春のヒット商品となりました。

これらの結果、当第1四半期末までの3ヶ月間の国内店舗の売上高は、全店（通信販売を含む）で前年同期比12.9%増、既存店で2.4%増となりました。

海外事業につきましては、連結子会社のABC-MART KOREA, INC.（12月末決算）が、同社の当第1四半期末にあたる3月末までに1店舗の閉店を行い、韓国において運営する店舗は42店舗となりました。売上高では、前年同期比1.6%増の21億83百万円、営業利益は前年同期比13.3%増の3億44百万円となりました。

品目別の売上高につきましては、レディースシューズが前年同期比20.2%増の28億55百万円、スポーツシューズが前年同期比14.9%増の142億16百万円と増収に貢献いたしました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上高は前年同期比11.9%増の252億81百万円、営業利益は前年同期比11.3%増の59億18百万円となりました。経常利益は、連結子会社ABC-MART KOREA, INC.での円高ウォン安による影響で営業外費用に為替差損4億42百万円計上されたことにより、前年同期比2.6%増の56億円となり、四半期純利益は前年同期比1.0%増の32億99百万円となりました。

事業別売上高（連結）

（百万円未満は切り捨てて表示しております。）

区 分	前連結第1四半期 〔自 平成19年3月1日〕 〔至 平成19年5月31日〕		当連結第1四半期 〔自 平成20年3月1日〕 〔至 平成20年5月31日〕		前連結会計年度 〔自 平成19年3月1日〕 〔至 平成20年2月29日〕	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
シューズ関連事業	22,435	99.3	25,150	99.5	88,026	99.2
その他事業	156	0.7	130	0.5	665	0.8
合 計	22,592	100.0	25,281	100.0	88,692	100.0

（注）上記金額には消費税等は含まれておりません。

品目別売上高（連結）

（百万円未満は切り捨てて表示しております。）

区 分	前連結第1四半期 〔自 平成19年3月1日〕 〔至 平成19年5月31日〕		当連結第1四半期 〔自 平成20年3月1日〕 〔至 平成20年5月31日〕		前連結会計年度 〔自 平成19年3月1日〕 〔至 平成20年2月29日〕	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
スポーツ	12,370	55.1	14,216	56.5	46,368	52.7
レディース	2,376	10.6	2,855	11.4	9,623	10.9
レザーカジュアル	2,626	11.7	2,834	11.3	12,892	14.6
ビジネス	2,256	10.1	2,215	8.8	7,679	8.7
キッズ	1,151	5.1	1,307	5.2	4,401	5.0
サンダル	607	2.7	625	2.4	3,213	3.7
その他	1,047	4.7	1,096	4.4	3,847	4.4
シューズ関連事業合計	22,435	100.0	25,150	100.0	88,026	100.0

（注）上記金額には消費税等は含まれておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における資産は、前連結会計年度末に比べ31億95百万円増加し、754億6百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ17億82百万円増加し、273億42百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ14億12百万円増加し、480億63百万円となりました。

資産の減少は短期借入金の返済及び法人税等の支払による現金及び預金の減少が主な要因であり、資産の増加は出店拡大に伴う商品在庫の増加と店舗用地取得による増加、純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

当第1四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物の残高につきましては、前連結会計年度末に比べ20億16百万円減少し、152億14百万円となりました。キャッシュ・フローにおける主な増減要因は、営業活動においては税金等調整前四半期純利益57億34百万円、たな卸資産の増加額19億14百万円及び法人税等の支払による支出40億82百万円、投資活動においては店舗の出店・改装等に伴う有形固定資産の取得による支出12億58百万円及び敷金保証金の差入による支出3億95百万円、財務活動においては短期借入金の純増加額4億81百万円及び配当金の支払による支出13億55百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成20年4月15日に公表しました業績予想に修正はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て、%)

区分	前年同四半期末 (平成20年2月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成21年2月期 第1四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成20年2月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	25,027		15,533		△9,493		17,511	
2 受取手形及び 売掛金	1,757		2,180		422		1,462	
3 たな卸資産	13,448		15,898		2,449		13,785	
4 その他	2,537		4,010		1,472		2,766	
貸倒引当金	△0		△0		△0		△0	
流動資産合計	42,771	56.4	37,622	49.9	△5,148	△12.0	35,526	49.2
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	6,176		7,116		940		6,962	
(2) 土地	15,498		17,477		1,978		17,057	
(3) 建設仮勘定	—		162		162		81	
(4) その他	857		840		△17		1,003	
有形固定資産合計	22,531	29.7	25,596	34.0	3,064	13.6	25,104	34.8
2 無形固定資産	568	0.7	778	1.0	210	37.0	643	0.9
3 投資その他の資産								
(1) 敷金保証金	8,818		9,894		1,076		9,953	
(2) その他	1,315		1,684		368		987	
貸倒引当金	△148		△170		△22		△5	
投資その他の 資産合計	9,986	13.2	11,408	15.1	1,422	14.2	10,935	15.1
固定資産合計	33,086	43.6	37,783	50.1	4,696	14.2	36,684	50.8
資産合計	75,858	100.0	75,406	100.0	△452	△0.6	72,210	100.0

区分	前年同四半期末 (平成20年2月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成21年2月期 第1四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成20年2月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	7,795		9,670		1,874		7,253	
2 短期借入金	22,467		11,144		△11,322		10,663	
3 未払法人税等	2,374		2,568		193		4,234	
4 賞与引当金	519		648		129		360	
5 その他	2,193		2,976		782		2,699	
流動負債合計	35,350	46.6	27,008	35.8	△8,341	△23.6	25,212	34.9
II 固定負債	312	0.4	333	0.5	21	6.8	347	0.5
負債合計	35,663	47.0	27,342	36.3	△8,320	△23.3	25,559	35.4
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	3,482		3,482		—		3,482	
2 資本剰余金	7,488		7,488		—		7,488	
3 利益剰余金	50,135		58,498		8,363		56,554	
4 自己株式	△22,318		△22,318		△0		△22,318	
株主資本合計	38,788	51.1	47,151	62.5	8,363	21.6	45,208	62.6
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価差額金	100		44		△55		42	
2 繰延ヘッジ損益	6		—		△6		—	
3 為替換算調整勘定	57		△215		△272		47	
評価・換算差額等合計	163	0.2	△170	△0.2	△334	△204.0	90	0.1
III 少数株主持分	1,242	1.7	1,082	1.4	△160	△12.9	1,352	1.9
純資産合計	40,195	53.0	48,063	63.7	7,868	19.6	46,650	64.6
負債・純資産合計	75,858	100.0	75,406	100.0	△452	△0.6	72,210	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て、%)

区分	前年同四半期 (平成20年2月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年2月期 第1四半期)		増減		(参考) 前期 (平成20年2月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	22,592	100.0	25,281	100.0	2,689	11.9	88,692	100.0
II 売上原価	9,952	44.0	10,866	43.0	914	9.2	39,350	44.4
売上総利益	12,640	56.0	14,414	57.0	1,774	14.0	49,341	55.6
III 販売費及び 一般管理費	7,320	32.4	8,495	33.6	1,175	16.1	31,089	35.0
営業利益	5,319	23.6	5,918	23.4	599	11.3	18,252	20.6
IV 営業外収益	319	1.4	198	0.8	△120	△37.9	1,014	1.1
V 営業外費用	180	0.8	516	2.0	336	186.7	453	0.5
経常利益	5,458	24.2	5,600	22.2	141	2.6	18,813	21.2
VI 特別利益	—	—	153	0.6	153	—	273	0.3
VII 特別損失	2	0.0	20	0.1	17	579.8	298	0.3
税金等調整前 四半期(当期) 純利益	5,456	24.2	5,734	22.7	278	5.1	18,787	21.2
税金費用	2,059	9.1	2,478	9.8	418	20.3	7,922	9.0
少数株主利益 または少数株主損 失(△) 四半期(当期)	128	0.6	△43	△0.2	△172	△134.1	274	0.3
純利益	3,267	14.5	3,299	13.1	31	1.0	10,591	11.9